

子ども・子育て支援事業計画

1 「幼児期の教育・保育」について

〈所管課：子ども支援課〉

○平成28年度（計画）

[単位：人]

項目	保育認定	1号	2号		3号	
	保育の必要性	なし	あり		あり	
	年齢区分	3-5歳 教育のみ	3-5歳 幼稚園利用	3-5歳 保育利用	1-2歳	0歳
①量の見込み		646	6	1,681	430	72
②確保内容（受入施設）		194	6	1,681	430	72
	教育・保育施設	194	6	1,581	380	52
	認可外保育施設	0	0	0	22	8
	地域型保育事業	0	0	0	8	2
	事業所内保育	0	0	0	20	10
③過不足（②-①）		▲452	0	0	0	0

※教育・保育施設（保育所・幼稚園・認定こども園）

○平成28年度 上半期実績

[単位：人]

項目	保育認定	1号	2号		3号	
	保育の必要性	なし	あり		あり	
	年齢区分	3-5歳 教育のみ	3-5歳 幼稚園利用	3-5歳 保育利用	1-2歳	0歳
①量の見込み		545	0	1,739	435	69
②確保内容（受入施設）						
	教育・保育施設	168		1,715	385	61
	認可外保育施設	38		18	17	3
	地域型保育事業				7	1
	事業所内保育			6	26	4
③過不足（②-①）		▲339	0	0	0	0

※教育・保育施設（保育所・幼稚園・認定こども園）

○今後の検討課題

1号認定の子どものニーズに対する確保内容について不足が生じているため、公立の認可保育所で特別利用保育を実施して対応しているが、計画どおり平成29年度に公立の認可保育所を認定こども園へ移行させることにより、ニーズを満たすことができる見込である。

2号認定の子どものニーズに対する確保内容について不足は乗じていない。

3号認定の子どものニーズについては増加傾向であり、今後、確保内容に不足が生じる見込であり、地域型保育事業の推進により対応していく。

2 「地域子ども・子育て支援事業」について

(1) 妊婦健康診査<所管課：健康推進課>

[単位：回]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	8,211	4,604
②確保内容	8,211	4,604
③過不足(②-①)	0	0

○考察及び今後の検討課題など

平成28年4月～7月分の実績を掲載しています。

(2) 乳児家庭全戸訪問事業 <所管課：健康推進課>

[単位：回]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	690	298
②確保内容	690	298
③過不足(②-①)	0	0

○考察及び今後の検討課題など

出産後、子育ての不安な時期に、早期の訪問を継続実施していく。

(3) 地域子育て支援拠点事業 <所管課：生涯学習課>

[単位：人/年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	37628	22866
②確保内容	37628	22866
③過不足(②-①)	0	0

○今後の検討課題

・実績値は、9カ所の児童館におい来館乳幼児22,866人を計上。

(4) 延長保育事業 <所管課：子ども支援課>

[単位：人]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	847	840
②確保内容	847	840
③過不足 (②-①)	0	0

○今後の検討課題

延長保育のニーズに対して確保内容に不足は生じていないが、ニーズは増加傾向であり、現行の延長保育時間（保育所の開設時間）を超えるニーズも生じてくると予想されるが、対応する保育士の確保が課題である。

(5) 一時預かり及び幼稚園の預かり保育 <所管課：子ども支援課>

[幼稚園における在園児対象]

[単位：人日/年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	778	778
②確保内容	0	0
③過不足 (②-①)	▲778	▲778

[2号認定における定期利用]

[単位：人日/年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	31	31
②確保内容	0	0
③過不足 (②-①)	▲31	▲31

(2) 保育所等における一時預かり（一時預かり保育）[単位：人日/年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	4,393	959
②確保内容	4,393	959
③過不足 (②-①)	0	0

○今後の検討課題

幼稚園の在園児を対象として一時預かりについては、現在確保内容に不足が生じているが、計画どおり平成29年度に実施できる見込みである。

保育所等における一時預かりについては、確保内容に不足は生じていないが、日によっては利用日の調整をする場合もあり、また、突発的な利用に対して保育士を確保できない場合もある。流動的なニーズに対する柔軟な対応（保育士の配置）が課題である。

(6) 病児・病後児保育事業 <所管課：子ども支援課>

[単位：人日／年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	446	225
②確保内容	446	225
③過不足(②-①)	0	0

○今後の検討課題

前年度と比較して、利用者が増加しており、事業が広く認知されてきたことが伺える。

現状のニーズ（申込件数）に対して確保内容に不足は生じていないが、潜在的なニーズは現状のニーズよりも多いものと考えられるため、事業内容や利用の仕方等のPRが課題となっている。

(7) ファミリー・サポート・センター事業 <所管課：子ども支援課>

[単位：人日／年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	1,365	852
②確保内容	1,365	852
③過不足(②-①)	0	0

○考察及び今後の検討課題など

塾などの送迎依頼などもある。

ニーズは高まってきており、今後は協力会員養成講座の回数を増やす必要もみられる。

(8) 放課後児童クラブ事業 <所管課：生涯学習課>

[低学年]

[単位：人日]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	380	415
②確保内容	380	247
③過不足 (②-①)	0	-168

[高学年]

[単位：人日]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	194	138
②確保内容	194	34
③過不足 (②-①)	0	-104

○今後の検討課題

- ・実績値の①量の見込みは、通年定員数553人を低学年、高学年で按分した数を計上。
- ・実績値の②確保内容は、延べ利用者人数を開所日数で除した数を計上。

(9) 利用者支援事業 <所管課：子ども支援課>

[単位：箇所]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	30	30
②確保内容	30	30
③過不足 (②-①)	0	0

○考察及び今後の検討課題など

利用場所によって情報量の格差が生じないように、子育てに関する情報提供を今後も定期的におこなっていく。

(10) 養育支援訪問事業 <所管課：子ども支援課>

[単位：回／年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	134	76
②確保内容	134	76
③過不足(②-①)	0	0

○考察及び今後の検討課題など

保健師・助産師による訪問実績。

家事援助のニーズは高まってきているため、他の事業の状況をみながら、ヘルパー派遣などについての検討は必要と思われる。

(11) 子育て短期支援事業 <所管課：子ども支援課>

[単位：人日／年間]

項目	平成 28年度 (計画)	28年度 上半期 実績
①量の見込み	67	12
②確保内容	67	12
③過不足(②-①)	0	0

○考察及び今後の検討課題など

実績数としてはほぼ例年通り。親子間のクールダウンによる利用が半数を占めている。

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業 <所管課：子ども支援課>

上半期の実績はなし。国庫補助のメニューに合わせて制度を整備する予定である。

(13) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

<所管課：子ども支援課>

民間事業者の参入促進を図ることにより、3歳未満児の増加に対応するため、小規模保育事業の実施に係る施設整備について、公募により2事業者を決定し、補助金を交付して施設整備を図る予定である。